

Vol.3 2018年6月号

"たもんじ交流農園便り"は、農園であったいろんなこと、これか ら予定しているイベントや講演会、農園仲間の人となり等、たもんじ交流農園に関する様々 な情報を、会員の皆様にお伝えする情報誌です。

梅雨の晴れ間の農園は、今まさに初夏真っ盛り、作物 育ち盛りです。お日様とお水と私たちの愛情をいっぱい 吸って、作物は皆活き活きと伸び、既に実がなっている ものもあります。僅かな期間にどんどん大きくなる成長 の早さには驚くばかり!!これから真夏にかけての 成長がとても楽しみです(松本(静)記)。



作業の間の「ごくごくタイム」







農園のお隣さん&農園キャラクターご紹

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける想い等

宇田川さん(親子三代) 区画 3-2

① 親子三代で行います!宇田川です。母と娘、そして私。自然 が大好きで自分たちで何かを育てていくというワクワク感と 私たちにできるのかな…という不安な思いも持ちながら、知 識ゼロで望んでおります。子育てと同じで1人ひとり、1つ ひとつ違う、育てて見なければ分からない、だからこそたく さんの愛情を込めて育てていきたいと思っています。



- ② 今、大根と寺島なす、ねぎ、オクラ、トマトを育てています。季節ごとに旬の野菜を 育てていければとおもっています。
- ③ 3月に行ったピザパーティがとても楽しかったです!基本、みんなでワイワイと作っ て食べる!というイベントをこれからも行って欲しいと思います。あと、四季に合わ せたイベントもいいと思います。春は、お花見パーティ。夏は花火を見ながら?(見え るかな?)夕涼み会。秋は、実りの秋。食欲の秋。たくさんの食材をつかってBBQ。 冬はたき火?焼き芋パーティ。豚汁作り。など。できればいいですね。



とにかく知識ゼロで、やりたい気持ちで畑をスタートしま した。やりながら、少しずつ学んでいければと思っています。私 は保育士をしております。何を食べているのか分からず食べてい る子どもたちが多いと思います。元の野菜の形、葉の形、そし て、その野菜の花の形や色、どんな芽なのか?どんな種なのか? そのような食育も兼ねて、私自身が勉強し、これからの子どもた ちに伝えていければと思っています。

農園キャラクターNo.3 たんたんタモンの友達 ポクサイさん



ポクポクポクサイさんは、ヒキガエルのお坊さん。ポクポク木魚を叩 くので、ポクサイさんと呼ばれている。書画が得意。せっかくの農園 をトイレがわりに使う野良猫のミケ・ラン・ジェロの三匹に手を焼い ている。(ミケ・ラン・ジェロって? 芸術家? 次回7月号に続く!)



茨茨施曼国用系に患わって 石部目出記



墨田区と縁の深い作家・永井荷風が、百花園から(多聞寺のある)堀切 あたりまで歩いた若き日を「樹木の繁った間に小川が流れ込む全くの田園 だった」と回想しています(随筆「向嶋」)。百年ほど前、この地にはショ ウブの花咲く田んぼや畑が広がっていたわけです。

寺島ナスはじめ江戸野菜の栽培、イベントを通じた世代間の交流などい ろんな「たもんじ農園」の目的の中で、いちばんの魅力は「墨田区にも農

地を」という意気込みそのものだと思います。荷風は同じ随筆の中で、一帯がその後、都市化 で悪臭漂う町に変じてしまったことを嘆いていますが、公害問題が遠い過去のものになった今、 次なる目標として安心・安全・健康の基である農地を少しでも回復することは大変意義深く感 じます。

昨年の秋以降、私もドクダミ退治、畑土盛り上げ作戦から始まって春野菜の栽培、収穫など 実際に畑作りに参加でき、大きな手応えと喜びを感じました。たもんじ農園では今年も新たな

区画作りも始まっています。この「すみだの夢」計画は今後、 第2,第3の「墨田区に農地を」構想へとつながっていくに 違いありません。「アレ、こんな所にいつの間にか農園が」と びっくりする荷風の声が聞こえてくる気がするのは私だけで はないのではないでしょうか(石部記)。



ますます楽しい たもんじライフ! 今後も月一で講演会かイベントを企画して参ります!!

7/29(日)3~5時

講演会「江戸野 菜の歴史(大竹 道茂先生)

江戸野菜の過去・現在・未来について、思う存分語っ て頂きます。どなたでもご参加OK。会費は500円 (飲み物付)、農園会員の方は 2 名様まで無料とする 予定です。講演会の後、大竹先生を囲んでの懇親会 (有料)も予定しております。(会場は多聞寺寺務所)

てらたま協議会よりのお知らせ

ふるさと納税クラウドファンティングのお勧め

「たもんじ交流農園」創設事業は、昨年に引き続き今年度も、墨田区「すみだ の夢応援助成事業」に、最高評価で認可されました。これは、墨田区が提供する するふるさと納税を活用したクラウドファンディングで、ふるさと納税で集めら れた寄附金が、私たちへの助成金として交付されるというユニークな事業です。



ふるさと納税の一番の魅力は、自分が応援したい活動・団体・地域を自分の意思で選択でき ることです。年間の合計寄附金のうち 2,000 円を超える部分は、税の控除を受けることがで きるのですが、2,000円を上回る(考えようによっては)返礼品ももらえるので、自分の思い入 れのある地域・団体や活動を応援するには、お得で価値ある制度だと言えます。

本年度は、8月1日より、「ふるさとチョイス」サイト(インターネット)で寄附募集が開 始される予定です。てらたま協議会へのご支援、ご協力方、宜しくお願い致します(小川記)。



たもんじ交流農園便り No.3-般 2018.6.18 発行 題字 田村風來門 編集 末林和之

てらたま協議会(NPO法人・寺島・玉ノ井まちづくり協議会) http://www.teratamakvougikai.org/diary2.html 問い合わせ先 小川 剛 (090-3412-3115)

